



第4話

ページ数32枚



妊活! 催眠×寝取られ巨乳人妻

続々おたしの子宮の
あなたの精子も
求めています



はい……。
あつ、来てくださったんですね。
はい、今いきます。

どうも……。

ガチャッ

おはっ

じゃあ、早速、入ってください。

おはっ



はい、ええ……。
電話でお伝えしたとおり、
前回の妊娠は
していませんでした。

なので、また先生のお力を
お貸しただけです……。

ハア……

……いえ、そんな！
謝らないでください。

ん

びん

んん

ん

一回で絶対うまくいくなんて、
そんな都合のいいものじゃないって
わかってますから。



……あつ、どうぞ。
入ってください。

ガチャッ

やっぱり……
寝室に入ってもらうのは、
少し恥ずかしいですね……。

……あつ、はい。
今日も……さつきまで
夫としてました。

えっ……どうだったか？
夫との行為が、ですか……？
えっと……まあ、
いつもどおりって感じでしょうか。

ドキ

ドキ

ギョッ

前回の施術から、できるだけ夫との行為でも
身体を発情させるように
意識してはいるんですけど……

やっぱり、あんまり上手くいかなくて……。
それで、今回も先生に頼んでみた感じです。

はぁ……

……えっ？
前回の施術が、嫌じゃなかったか……？

それは……まあ、
恥ずかしいことは色々ありましたけど……
嫌というほどでは。
むしろ、気持ちいいことのほうが
多かったですし……。

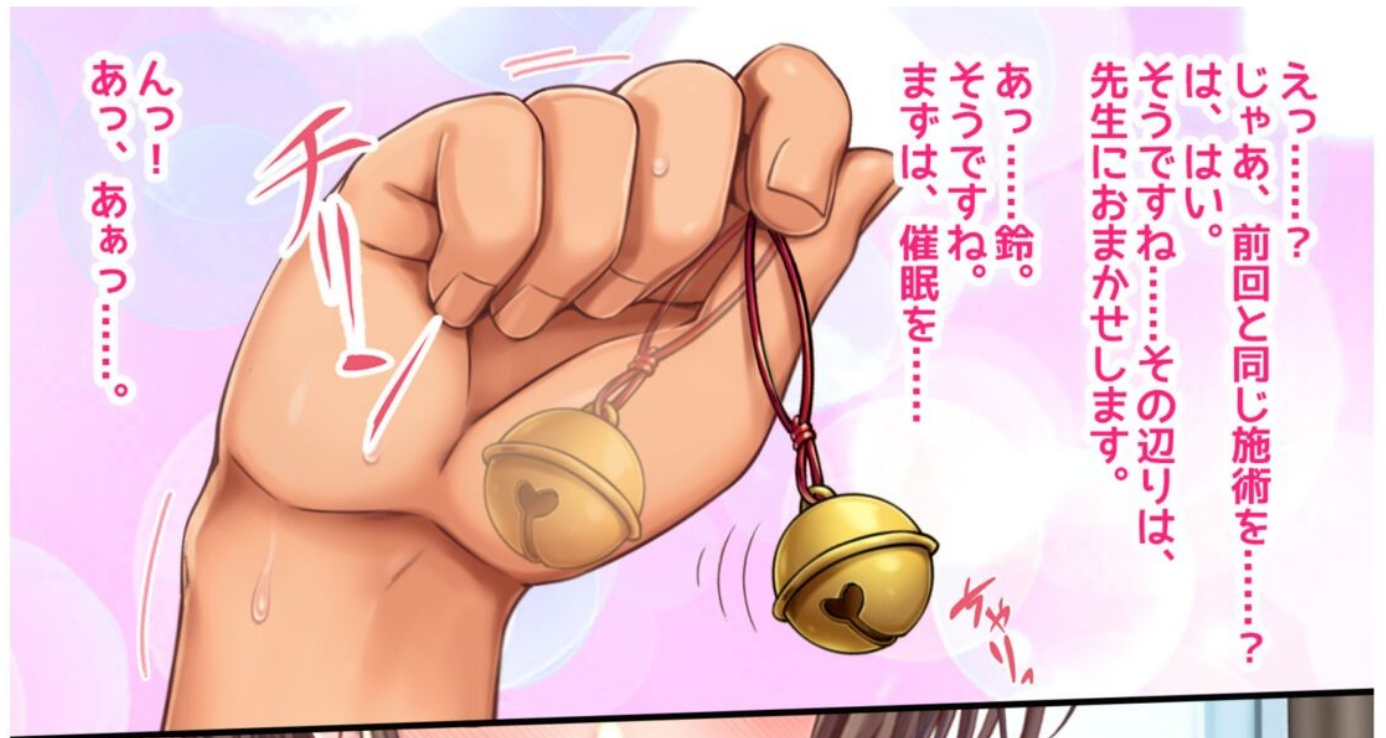
ドキ

ぷるん

ドキ

すん





えっ……？
じゃあ、前回と同じ施術を……？
は、はい。
そうですね……その辺りは、
先生におまかせします。

あっ……鈴。
そうですね。
まずは、催眠を……

んっ！
あっ、ああっ……。



すごい、身体つ、熱く……
やっぱり、それ、すごいですね……。
先生の催眠、すっごく効いてる気がしますっ……。

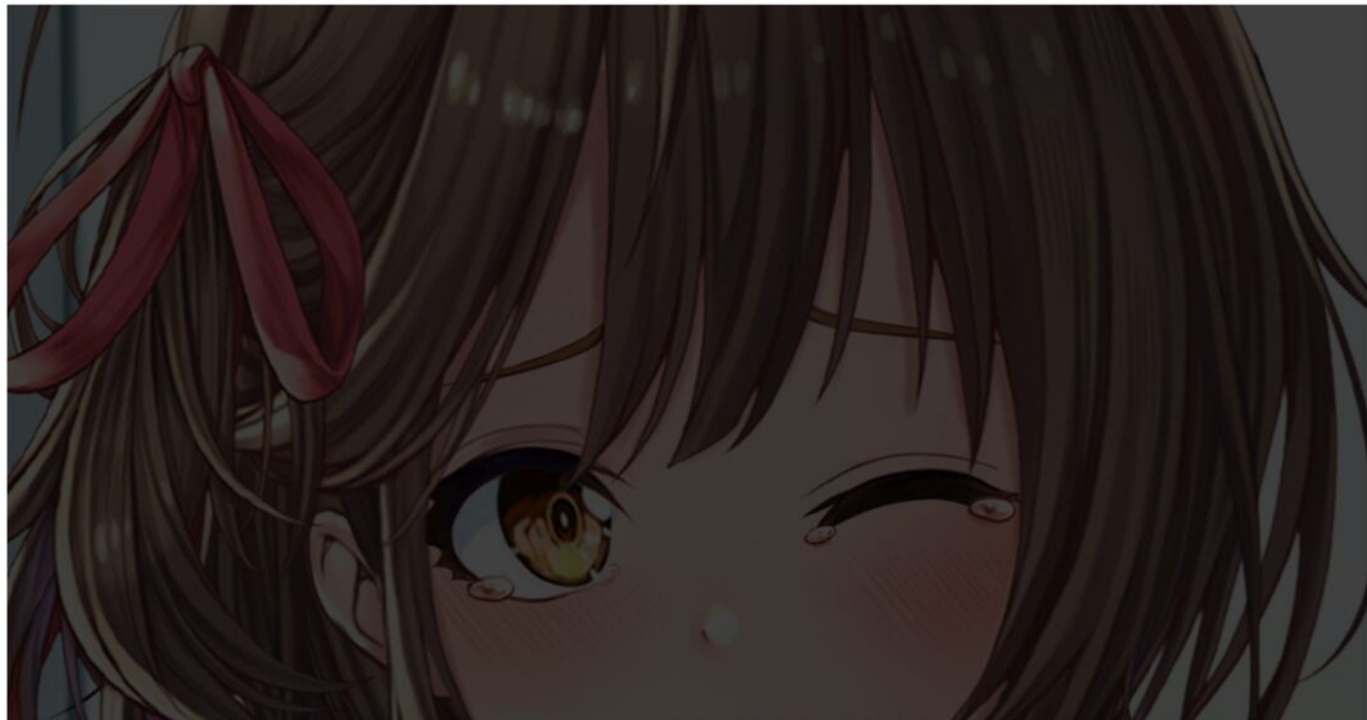
じゃあ、次は……
エッチなこと、いうんでしたっけ？

クリン

んっ

んっ

んっ♡

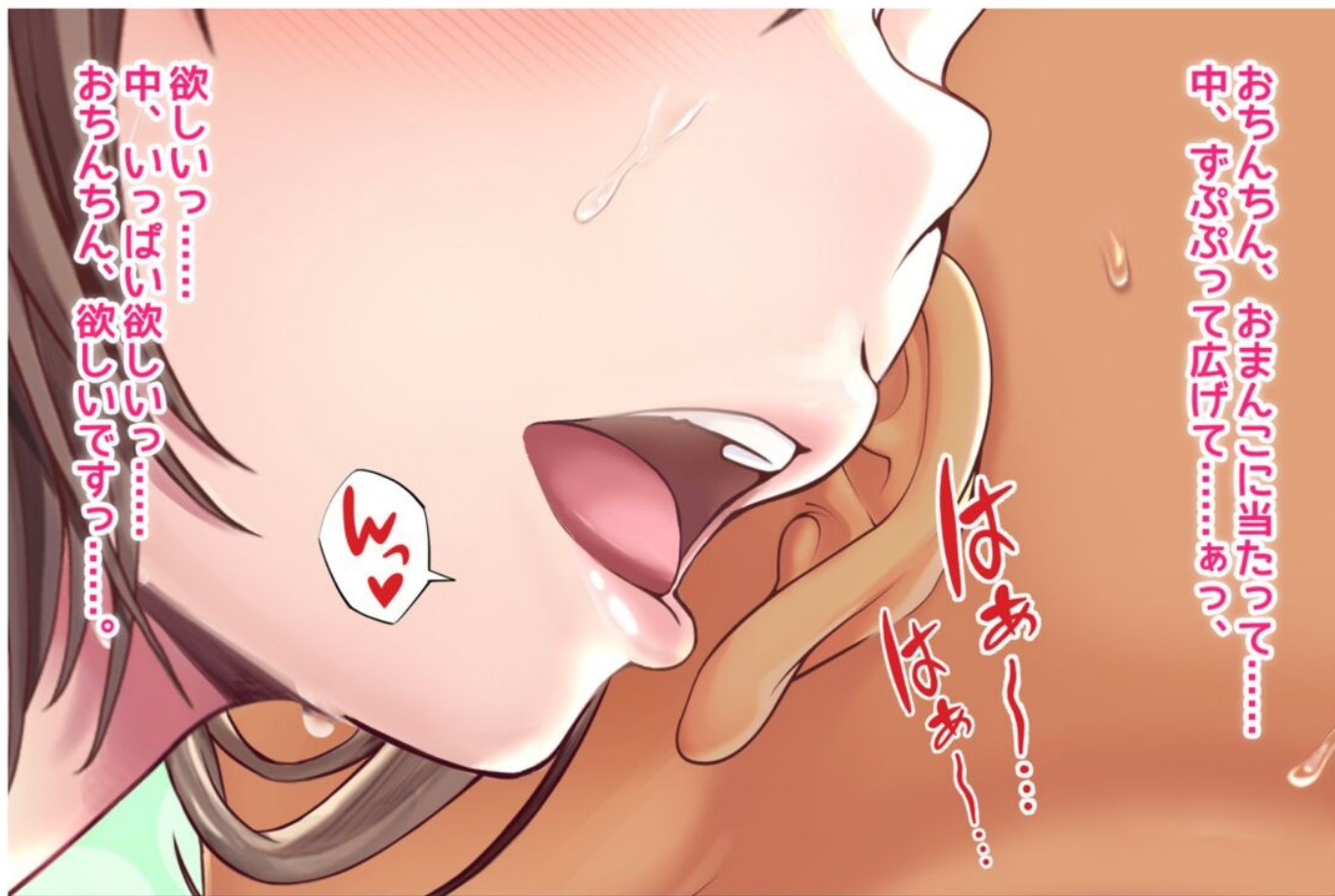


はい、先生のお耳のそばで……
こう、ですね。
じゃあ、いきます……。

おちんちん……おっきいおちんちん、
かたあくなつて……
熱くておっきいの、好きっ……
おちんちん、おちんちん……っ。

はあ……

……上手くなってる？
あははっ……それ、
喜んでいいんでしょうか。
少し、恥ずかしいですけど……。



おちんちん、おまんこに当たって……
中、ずぶずぶって広げて……あつ、

はぁ……
はぁ……

欲しいっ……
中、いっぱい欲しいっ……
おちんちん、欲しいですっ……。



えっ……今度は、
夫との行為を想像しながら……？
それは……

い、いえ。
やってみます……。
んっ……

ゼン

クワ

あ、あなた……いいよ。
うん……来て。
そのまま、入れて……。



だん♡

はぁ♡

んっ……うん。入った……っ。
中、入って……あっ、気持ちいい……？
うん、よかった……。

……あっ、私？
私も、もちろん気持ちいいよ……。
うん、中、広がって、あったかいの感じる……。

……えっ？
演技する必要はない？
あっ……そうなんですネ。
想像して、興奮すればよかったんですか。

あっ……そうですね。
夫との行為の時は、
大体さつきみたいな感じです。

ざんげ

……あんまり、
気持ちよさそうじゃ
なかった……？

ガキッ

そ、そうでしょうか？
まあ、あれはあくまで
想像で、演技なので……。

気を使ってる感じだった……？
あ、あははっ……
そう、だったかな……？

……そう、ですね。
夫の前で、あんまり下品なところは
見せないようにして……
なので、気を使ってる部分も
あるのかもしれませんが……

ハッ……

……淫語？
あっ……エッチな言葉のことですか。

そうですね。
エッチな言葉も、夫の前だと
あんまりいわないです。
そこ、とか、ここ、とかで
なんとなく誤魔化して……。

もい

もい

……あつ、そうですね……
この前、先生の前でいったのが、
初めてくらいかもしれないです。

……い、いえ、嫌ではないです！

ど
ろ
ろ

あつ……いえ、嫌ではないというか……
たしかに、恥ずかしいのは恥ずかしいんですけど、
そういうのも興奮するためには
ありなんじゃないか、っていうか……

く
ん

ふ
ふ



と、とにかく！
嫌ではないので、大丈夫です。
施術、続けましょう！

えつと……夫との行為を
思い出しながら、
でしたよね……？

ザッ

えつ……それはやめる？
そ、そうですか……。
じゃあ、また普通に、
エッチなことを言えば
いいですか？

ん……？

もつと、エッチな言葉を？
それは、どうすれば……

えつ、言い方？

ドギッ

おちんちんを……
ち、チンポとか……？
お、おまんこを、ハメ穴とか……？

もつと、下品な言い方に
するんですか……？

は……

ゼクゼク

ザッ

ッ

そ、それは……いったこと、ないです……。
一人のときも、そんなことは……。
た、試しに……。?
そう、ですね……。
恥ずかしいですけど、
先生がいうなら……。

ち、チンポっ、チンポっ……。
おっきいチンポ、
私の、は、ハメ穴に……。ううっ。

すっ

はっ

ふっ

や、やっぱり、恥ずかしいですつ……。
こんなの、いったことないからっ……。

……恥ずかしいほうが、発情できる……。?
それは、そうかもしれないけど……。
やっぱり、いい慣れなくて……。

サッ

ドキ
ドキ
ドキ

きゅん

……あつ。
いいんですか？
無理しなくても、
興奮できればいい……？

そ、そうですか……。
わかりました。
ありがとうございます。
じゃあ、少しずつ、
慣らしていく感じで……。

ザッ

おちんちん……
ち、チンポ……。
固いの、中ですんずん動いて……

はっ

おまんこ、
気持ちよくなるの、好きっ……。
は、ハメ穴、
ほじほじされるの好きいつ……。

だん♡

ふ♡

ふ♡

あつ……か、身体……熱くなって……
私、興奮してるっ……。
先生の耳元で、エッチなことというだけで、
もう、こんなに……んっ。

えっ……？
身体の、具合、ですか……？

ま、まだ確認はしなくて
大丈夫だと思います……っ。
この前は……もっと、
もっと発情してたので……。

はぁ……

はぁ……♡

びくっ♡

びくびく♡

じゃあ、このまま逆の耳を……？
はい。
わかりました……。

よっ……
っと……

こっちでも、
さっきと同じ感じで
やればいいですか？

ギョッ

グッ

えっ……今度は、
先生との行為を想像しながら……？

どッ

そ、それは……
流石に、なんというか……
恥ずかしいというか……。

せ、先生の前で、その、
先生とのエッチを
おかすにしてみたいで……

あ…

わっかん

……こ、興奮はしないかって……？
そ、それは……

その……
そういう問題じゃなくって。
そういうの、ちよつと、
浮気みたいというか……。

あっ……んっ。



……えっ？
な、中、
どこまで入ってたかって……

ああ……♡
ああ……♡

や、やだっ……
そんなこといわれたら、
思い出しちゃうっ……んっ。

ぞくぞくっ♡

へっ……

ぶるん



えっ……あつ、はい……。
嫌なら、エッチなことというだけで
いい、ですか……。

そ、そうですか……。
はい、じゃあ、続けますっ……。

はあ〜……♡
はあ〜……♡

ふー♡

ほた

んっ……
お、おちんちん……
勃起して、固くなって……
お、おっきくなつて……。

……あつ。
おまんこ、広げて、一気に……
中、ぐりぐりつて……。

……や、やだっ……。
だめなのに……っ。

頭の中っ、先生のチンポしが、
浮かんでこないっ……。

ピクッ

ゼクッ♡

お、おっきいチンポっ……。

マンコの奥まで、
普段届かないところまで押されてっ……。
気持ちいいの、全然止まらなくなるのっ……。
んっ……ふうっ。
あっ……あれ、好きいっ……。
気持ちいいの、思い出すだけでっ……。
身体っ、すごい疼いてっ……んんっ。

ゼクッ♡

ふっ♡

ハッ♡

ガッ♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡



えっ……待って、って……

にっ

すっ

ピクン

あっ……や、やだっ……！
また、自分で触ろうと……っ。

しかも、先生のおちんぽ、
想像しながらなんてっ……。



……で、でも……
なんで、止めたんですか？
前は、自分で触るのも、
妊娠しやすくするためにいいって……。

……今回は、別の方法を試す？
身体を焦らして発情させるから、
自分でいじるのはやめる……？

はあッ

そ、そんな……っ。
だって、私、もう限界でっ……！

ゼク

ゼクゼク

……い、いえ……すみません。
なんでも、ありませんっ……。

そう、ですよね……。
前回失敗したわけですし、
色々試さない……。

じゃあ……まだ、
エッチなこと……
続けますね……。

ハッ

ドギン
ドギン

やっかん

……えっ？
そろそろ、耳舐めを……？
気を紛らわすのにもいいかも……？

そ、そうですね。
じゃあ、お耳失礼します……。

ガッ

んっ……ちゅっ。
れろっ、れろれろっ……ちゅっ、ちゅぶっ。

先生のお耳、固くて、こりこりしてっ……
やっぱり、変な感触……っ。
んっ……れろれろっ、ちゅううっ。

お耳、舐めてるだけでっ……
エッチなことしてるわけじゃないのにっ……
これっ、舐めるとっ、
なんだか、ますます頭がっ……んっ。

ちゅう、ちゅぶっ……れろれろれろっ。
ちゅっ、れろっ……ちゅううっ。
れろっ、れろれろれろっ……
れろれろれろっ……ちゅぱっ。

はっ……

ぺろっ。
ぺろっ。



せ、先生っ……
これっ、全然エツちな気持ち、
収まらないですっ……。

むしろ、もっとお腹、
うずうずしてっ……ああんっ。

あ、赤ちゃん作るために、我慢……？
……そ、そうですねっ。

これは、赤ちゃん作るためっ……
妊娠するためだからっ、
こんなの、耐えないとっ……。



ちゅっ……れるっ、れるれるっ。
あむっ……んむっ、ちゅっ、ちゅぱっ。
れるれるれるっ……
ちゅうっ、ちゅうっ。

先生の耳っ……ちよっど、
しよっぱくて……んっ。

ちゅる

ぺろ
ぺろ
ぺろ

あっ……い、嫌じゃないですっ……。
むしろ、なんだかくせになりそうな……。
へ、変でしょうか……っ？



……割と、普通……？
普段の行為でも、耳を舐める人もいる……？
そ、そうなんですか……
知りませんでした……。

……えっ？
今度、旦那とするとときも……？

あっ……あははっ。
そう、ですね……。
試してみるのも、
いいかもしれません……。
そ、それより……続き、
いきますねっ。

れえろっ……れろれろっ……
れろおっ……。
れろれろっ……
れろれろれろおっ……。
れろれろっ。
れろれろれろっ……
ちゅっ、れろれろっ……んっ。

私の耳舐め、どうですか……？
上手く、できてますか……？

……私が興奮するために
やってるんだから、
気にしなくてもいい……？
そ、それは……そうかも、
ですけど……。



一応、参考というか……
どうせなら、先生にも
気持ちよくなってもらえたほうが
いいかな、って……。

……えっ？ 上手い……？
舌が長くて……気持ちいい？
そ、そうなんですか……？
よかったあ……。

じゃ、じゃあ、
もっといっぱい舐めますね……。

ドキ

ドキ

ひん

れろれろっ、
れろれろれろおっ……。

こうやって、奥まで
舐めたほうがいいですか……？

それとも……れろれろっ、
ちゅっ、れろおっ……。

こうやって、色んなところを
まんべんなく舐めてくほうがいいですか？

くゅば

んん

れろれろ

どっちも……？
ふふっ、そうですか……っ。
じゃあ、両方とも、
いっぱいしていきますね……。

ちゅぶっ

ちゅっ

ちゅっ、ちゅっ。
れろれろっ、れろおっ……
ちゅばっ、ちゅうっ。
れろおっ……れろれろっ、
れろれろっ……れろれろっ。

……んっ！
あっ……お腹っ、熱くなって……
はあっ、はあっ……
お耳舐めるの、好きいつ……。
これっ、なんでこんなに、
興奮するのっ……？

はあっ♡

ちゅっ♡

ぱっ

ちゅうっ、ちゅうっ！
れろれろっ……ちゅうっ！
ちゅばっ、ちゅうっ……
れろれろっ、れろおっ！

ちゅっ

はっ、はっ、はあっ……。

反対のお耳も、
舐めていいですか……っ？

……はいっ。
じゃあ、いきますっ……。



ちゅっ、れろっ……れろれろっ、
ちゅううっ、れろおっ……！
んんっ……こっちの耳っ、味濃いつ……。
においもっ……んっ、ふうっ！

ちゅううっ、れろっ、れろおっ！
れろれろれろっ……れろっ、れろれろおっ！

……えっ、激しすぎ？
気持ち、よすぎる……？

だって、しょうがないじゃないですか……っ。
舐めるの、集中してないと、
身体うずいてしょうがないんですからっ……。

私だって、我慢してるんですからっ……。
先生も、我慢してくださいっ……。

はっ……

ぺろ
ぺろ

ちゅっ……ちゅっ。
れろおっ……れろれろっ。
ちゅっ、ちゅっ、
れろれろれろれろっ……ちゅっ。
ちゅっ……ちゅっ。

ふん

私、もうずっと、おまんこ
きゅんきゅんしちゃってるんです……っ。

触りたいのに、触れなくて……
お腹、うずうず
どんどん強くなってる……。

れえろっ……
れろれろっ……れろおっ……。
れろれろっ……れろれろれろおっ……。

はぁっ

ん

ふ

あっ……おちんちん、
おつきくなってる……。
ズボン、思いっきり押し上げてっ
すごい、形、くつきり……んっ。

ざ

あっ……そうですよね……。
私が、舐めるからですね……
ふふっ。

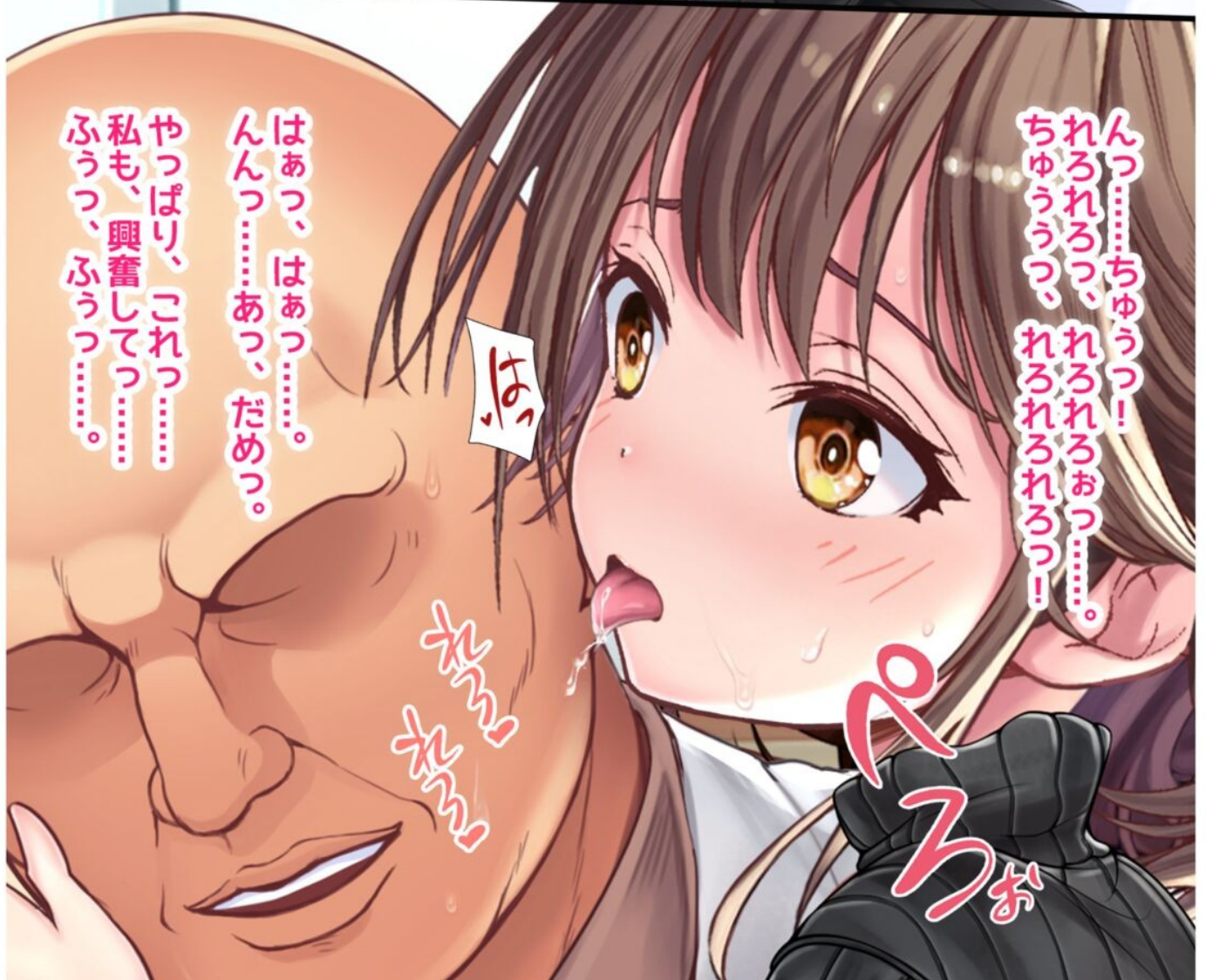
ざ



でも、いいと思います……。私だけ興奮するのも悪いですし……

これは施術で、結果的に気持ちよくなっちゃうのは、しょうがないんですから……っ。

だから、先生も、私の耳舐めでいっぱい気持ちよくなってくださいっ……。



んっ……ちゅうっ！
れろれろっ、れろれろおっ……。
ちゅうっ、れろれろれろっ！

はっ

れろっ
れろっ

ぺろっ

はあっ、はあっ……。
んっ……あっ、だめっ。
やっぱり、これっ……
私も、興奮してっ……
ふうっ、ふうっ……。

だ、大丈夫です……っ。
それより、先生のほうこそ、
大丈夫なんですか……？
耳舐め、気持ちいいんですよ……？

おちんちん、ズボンの上からでも、
動いてるのがわかりますし……。
それ、苦しくないんですか……？

……私が我慢してるんだから、
我慢する……？
んっ……そ、そうですか？
たしかに、私もそう言いましたけど……。

……それなら……お互い、もう
我慢する必要ないんじゃないですか……？

先生も私も、気持ちいいの我慢してるなら……
それ、一緒に解消しちゃえば……。

はぁ……♡

はぁ……♡

はぁ……♡

ドォ

ドォ

グググ

ん



……解消、しちゃだめ……？
焦らすのが、目的だから……？
……そ、それは……そう、でしたね……。

で、でも……！！
焦らすって、いつまで……。
これ、ずっとは、無理ですっ……。

……妊娠するため、って、言われても……
か、身体が、もう……
無理なものは、無理なんですっ……。

……せ、先生も、
我慢してるからって……それは……

はぁっ♡



……えっ？
先生を、もっと追い詰める……？
そ、そんなことしなくてもっ……。
別に、私は先生に
辛い思いをしてほしいわけじゃ……。

……あつ。
……ち、ちなみに……
何をするつもりなんですか……？

はぁっ♡

はぁっ♡

……乳首を、舐める……？

私が、先生のをですか……？
たしかに、男の人も、
乳首が感じるって言いますけど……。

それで、
先生が我慢できなくなったら、
その……

私も、我慢、
終わりにしていいんですね？

ドキ♡
ドキ♡

はぁ♡

わかりました。
じゃあ、やってみます……。

はぁ♡



文
学部